

No.	18	
コード	RT07-b	
開講形式	リモート	
区分	生産物	
科目	その他の養蜂生産物	
講師	中村純	
背景	養蜂を通じて、ハチミツ以外にも多様な生産物（副産物）が得られる。	
目的	各生産物の生産方法、利用の実態や市場を理解する。副産物として国内でも生産しやすいものを考え、養蜂生産の可能性を探る。	
概要	蜜ろう、ローヤルゼリー、プロポリス、花粉、蜂毒、蜂の子などの生産物について概要を理解する。副産物としての優位性が高い蜜ろうについても、合理的な生産方法や用途の広さを理解する。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・養蜂副産物の種類と、生産原理、用途について全般的な知識を身に付ける。 ・品質によっては高価なものだが、ロットサイズを得られない点を理解できるようにする。 ・健康食品としての枠組みを理解できるようにする。 	
講義内容	<p>多用な副産物、その種類と生産原理</p> <p>副産物の利用法（利用範囲、効能効果）</p> <p>副産物の生産規模の小ささ</p> <p>養蜂業における副産物の位置付け</p>	
参考資料		

